



オリーブ通信

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu>



あたらしい なかまを
しょうかい します



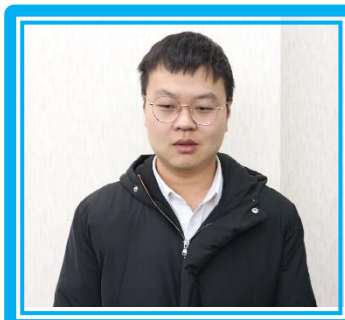
ゲン・クー・バンさん(ベトナム)



シリア・シモンさん(ペルー)



ゲン・ヒュ・バンさん(ベトナム)



ポンポンさん(中国)



ヨウ・コウさん(中国)



ラッキ・アリポオンさん(フィリピン)



ホタンティ・ホタンさん(ベトナム)



ヨナミネさん(ペルー)

中川先生のへんてこ日本語

101



今日はここで、ほぼほぼ時間かな?

京都外国語大学 日本語学科教授 中川良雄

オリーブホームページでは毎月ブログが更新されています！ ぜひご覧ください♪～1月のブログを少し紹介します～



異国を感じる国

自国から離れるほど外国ではなく異国と言う表現が似合う感じがします。離れると言っても距離的に近い・遠いではなく、食習慣、生活習慣、文化、宗教などの違いの距離感のことです。私には、エジプトやトルコ、モロッコなどイスラム国家がそれに相当します。また見どころも多いので行ってみたい国々でもありました。

近年は治安を考えると観光で行くにも躊躇するような地域ですが、昨今のような物騒な情勢になる前だったので、今振り返ると行ける時に行っておいてよかった、と思っています。10年ほど前、正月休みの連休を利用して行ってきたエジプトでのことを書いてみたいと思います。2011年のエジプト革命以前の平穏な時期です。

カイロに滞在していたのですが、毎朝まず聞こえるのが各モスクから町中に響くアザーン、これで目が覚めます。季節によって時間は少しずつ違って来ますが、最初のアザーンは早朝 5～6時の間で流れていると思います。アザーンはイスラム教徒に礼拝の時間を告げる呼びかけで、朗々とした節が音楽のように聞こえます。これを聞くとほんとうに異国に来たな～、と思わせます。

食に関しては、エジプトの国民食と言われているコシャリをまず試してみました。コシャリとは、米、マカロニ、短く切ったパスタ、レンズ豆やひよこ豆を混ぜてトマトソースをかけたもので、一種のファストフードです。この写真、トマトソースをかけて混ぜたあと。色彩的に写真映えする料理ではないですね。マカロニ、パスタが入っていることからイタリアの影響があるようです。味はトマトソース味なので違和感なく最初はおいしいのですが、量が多いので正直言って、同じ味が続いて後半は食べ飽きてしまいます。でも日本円で 100～200 円程度なのでとにかく安い。結局、おいしくて毎日食べたのがケバブサンド。あのクルクルと回転させてあぶり焼きにした羊肉をパンに挟んだものです。



さて、交通機関では、こんなことが…、と思った経験をしました。

カイロには地下鉄が走っていて、観光地へ行くのに滞在中何度も利用しました。

ある日、ホテル直近の地下鉄駅から乗ったときのことで。私が乗った車両は女性が多くて混雑していました。空席もなく立っていましたが、周囲からジロジロと見られていることに気づき「アジア人がそんなに珍しいのかな？」などと考えていました。しばらくすると、一人の女性が寄ってきてトントンと私の肩をたたいて何か言ってきました。現地語なので何を言っているのかももちろんわかりません。

わからない、という素振りをする、その女性はいったん私のそばを離れて、今度は別の女性を連れてきました。そして、連れてこられた女性が英語でこう言ったのです、「ここは女性専用車両ですよ」

そんなものがエジプトにもあったの？確かに車両内をよく見ると男性は私一人でした。乗車した時には数人男性がいたのですが、彼らは途中で気づいたのかまったくいなくなっていました。

「申しわけありません、知りませんでした。」と謝って、次の駅で一旦降りて別の車両に移りました。あの視線は警戒の眼差しだったんですね…冷や汗。

あとでガイドブックを見てみると、確かに女性専用車両がある、と書いてありました。

さて別の日、ズラッとみやげ物屋が並ぶハーンハリーリという大バザールへ行った時のこと。ここは世界中の旅行者が必ず立ち寄る観光名所でもあります。ここにちょっとした広場があり、歩いている観光客相手に靴磨きの男たちが声をかけてきます。

私にも、若い靴磨きが英語で声をかけてきました。「10 ポンドで靴磨きするよ」(エジプトポンド、正確な料金は忘れたので仮に 10 としときます)という誘いに、歩き疲れたので休憩も兼ねてちょうどいいかと思い頼みました。

さて靴磨きも終わり、いざ料金を払う段になった時、「片方 10 ポンドだから両方で 20 ポンドだ」と言ってきたのです。
…中略…

このようにハプニングがいくつもあったエジプトですが、地下鉄のような意外な共通点もありつつ異国を感じる一国でした。今年もよろしくお願ひします。ばってん T 村でした。

2019/01/06

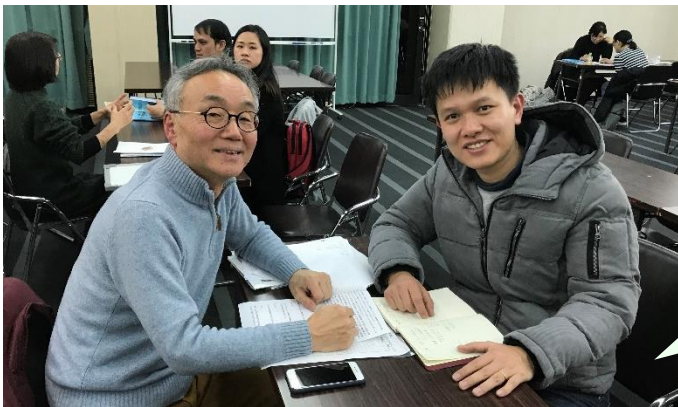
紙面の都合上、とっても気になるところで中略しました。
続きはぜひブログでお楽しみください！



「オリーブ 草津」で検索、
ブログをクリックしてください。

班紹介

今年の抱負を聞きました！



生徒 ○○さん(ベトナム)

- ・N2の能力試験を取る。
- ・滋賀県のベトナム人ネットワークを創りたいです。
- ・滋賀県の観光地に5箇所以上行きたいです。
- ・自分のFACEBOOKページが5000フォロアーになること。

先生 豊田さん



生徒

劉娟さん(中国)

- ・N1合格を目標としていきます。
- ・九州・沖縄など日本のところの旅行にいきます。
- ・日本の映画を見るなどいろいろな日本文化を体験することです。

孫兵さん(中国)

日本語がうまく喋れるように勉強します！

生徒

靳○さん(中国)

- ・N1試験合格
- ・日本の同僚と障害なしで交流できる。

楊康さん(中国)

帰国前にN1を目指します。

先生 田中三さん



先月の活動(12月)



今月の活動予定(1月)

日本語教室 12/1(M),8,15,22 (4回)
 まちセンマジック手伝い 12/1(土) (田中)
 まちセン全体会議 12/7(金) (田中)
 BNN運営会議 12/9(日) (河村)

日本語教室 1/12(M),19,26 (3回)
 オリーブパーティ 1/26(土)
 まちセン施設部会 1/17(木) (田中)
 BNN運営会議 1/(日) (河村)

●日本語教室の(M)は定例ミーティング ●()内は参加者/参加予定者または担当者。敬称略

参加人数(12月)

	12/1	12/8	12/15	12/22
生徒	30人	30人	37人	37人
先生	20人	20人	21人	19人

会員の動き(12月)

〈入会〉 広重さん
 〈休会〉 なし
 〈退会〉 なし

お知らせ

2月22日(金) 今年のゲストは
ハンガリー出身のクラリネット・ソリスト
コハーン・イシュトヴァーンさんとピアニストの榎本詩帆さん♪



インターナショナル 酒蔵コンサート



場所・太田酒造 2F 開演・18:30 会場・18:00 定員・50名

参加費・(KIFA会員)1500円 (一般)2500円 *道灌のお酒とソフトドリンク・お弁当を用意します!

❖BNNスピーチ大会 2月17日(日) 12:40~16:30❖

在県外国人のみなさんが「伝えたい思い」を日本語で発表します!

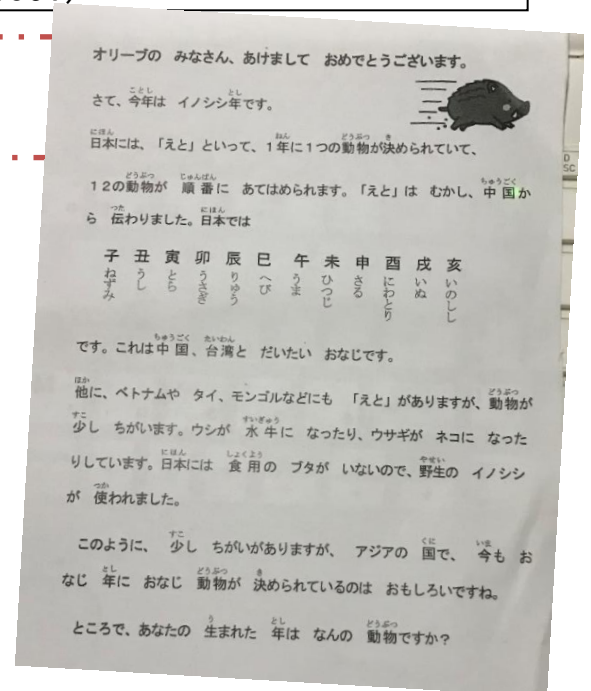
場所・栗東芸術文化会館さくら 入場料・無料

問合わせ・びわこ日本語ネットワーク事務局(077-523-1061)

~福井先生から干支のおかしをもらいました~



この日は年明け初のオリーブでした。今年の干支は亥、ということでイノシシの手作りクッキーをいただきました。干支の説明まで作っていただきありがとうございました♪



【編集後記】

この号を発行した今日、1月26日はオリーブパーティ「あなたの国のおいしい料理」の日です。みんな、家で料理を作ってきたり、発表に使うパワーポイントを用意したり、歌を練習してきたりと楽しみながら頑張って準備しました。どんなパーティになるか、ワクワクしますね。今日の模様は来月号で紹介します♪ (yg)